



日本医療マネジメント学会

第19回奈良支部学術集会

プログラム・抄録集

和の心 で繋ぐ医療

ESとPSの両立を目指して

Employee & Patient
Satisfaction

会期 2025年 2月 1日(土) 会場 ホテル日航奈良

会長 久永 倫聖 (社会福祉法人 關 済生会奈良病院 院長)

目 次

ご 挨拶	1
日 程 表	2
交 通 案 内	3
会場周辺・案内図	4
ご 案 内	7
講 演 規 定	8
プ ロ グ ラ ム	11
抄 録	
特別プログラム	23
一般演題（口演）	35
入会案内／協賛団体・企業一覧	81

ご 挨拶

日本医療マネジメント学会 第19回奈良支部学術集会
会長 久永 倫聖
社会福祉法人 恩賜財団 済生会奈良病院 院長



この度、日本医療マネジメント学会第19回奈良支部学術集会を令和7年2月1日（土）に開催させていただきます。済生会奈良病院を代表して一言ご挨拶申し上げます。2020年のオリンピック開催都市を決める誘致プレゼンテーションで、当時の滝川クリステルが、日本の「お・も・て・な・し」の心を印象付けたのは記憶に新しいところです。対価を気にしない、大切な人への気遣いや心配りは、我が国で培われてきた世界に誇れる文化であると思います。医療の分野においても、「Patient First」という言葉で表されるように、患者満足度が何よりも優先させるべきであるとの姿勢で、各医療機関で様々な取り組みが積み重ねられてきました。

一方、ビジネスの世界では、ハーバード・ビジネススクールのヘスケット教授らのグループが、「サービス・プロフィット・チェーンの実践法」（1994年）という論文で、従業員満足度（Employee Satisfaction：ES）と顧客満足度（Customer Satisfaction：CS）には相関関係があることを発表しました。具体的には、ESが高い店舗ほど「予算達成率」「売上前年比」ともに高いという結果であり、すなわち、ESとCSを繋ぐマネジメントシステムを構築することが、恒常的に収益を高めるために重要であると説いています。

我が国では高齢化時代の到来により、医療業界においても人材確保が年々難しくなっています。こういった社会情勢を考えると、ESなくして患者満足度（Patient Satisfaction：PS）はないといっても過言ではないと感じております。どうすれば、医療従事者、患者双方が満足できる病院運営、医療提供が実現できるのかを、今回の学術集会で議論をしていただければと思います。奈良は聖徳太子の『和を以て貴しとなす』という土地柄です。第19回奈良支部学術集会のメインテーマを、『和の心で繋ぐ医療—ESとPSの両立を目指して—』とさせていただきます。特別講演は、オリエンタルランドで東京ディズニーランドの立ち上げに尽力された、ヴィジヨナリー・ジャパンの鎌田 洋様に「CS向上のための組織文化の醸成と人材育成について～win-winの関係を目指して～」と題してご講演をいただきます。シンポジウムでは、「魅力的な職場づくりと新しい医療のカタチ」をテーマとして取り上げました。各領域から今回のテーマに造詣の深い先生方にご講演いただき、議論を深めていただければと思います。

最後に、今回の学術集会が実り多いものとなり、奈良県の医療マネジメントの更なる発展に繋がると願っています。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 程 表

日本医療マネジメント学会 第19回奈良支部学術集会 「和の心で繋ぐ医療～ESとPSの両立を目指して～」

日 時 令和7年2月1日(土) 9:00～17:00
場 所 ホテル日航奈良

	第1会場 飛天①メイン	第2会場 飛天②	第3会場 飛天③	第4会場 羽衣	第5会場 天空
8:30	受付開始				
9:00	開会挨拶：会長 久永倫聖 (済生会奈良病院 院長) 来賓挨拶：通山 雅司 (奈良県福祉医療部 医療政策局長)				
9:20	医療安全1 セッション① 40分 座長：辰巳 満俊 (奈良県立医科大学附属病院 医療の質・安全管理センター センター長)	チーム医療1 セッション② 40分 座長：井本 英実 (宇陀市立病院 看護部長)	患者支援・患者サービス1 セッション③ 40分 座長：新開 由起乃 (高の原中央病院 看護師長)		看護業務1 セッション④ 40分 座長：恩地 愛香 (奈良医療センター 看護師長)
10:00	休憩・移動	休憩・移動	休憩・移動		休憩・移動
10:10	医療安全2 セッション⑤ 40分 座長：中平 敦士 (奈良県総合医療センター 集中治療科部長 医療安全推進部副部長)	チーム医療2 セッション⑥ 40分 座長：敷中 優子 (大和高田市立病院 副看護局長)	患者支援・患者サービス2 セッション⑦ 40分 座長：佐本 憲宏 (国保中央病院 院長)		看護業務2 セッション⑧ 40分 座長：野田 真里 (奈良県西和医療センター 看護師長)
10:50	休憩・移動	休憩・移動	休憩・移動		休憩・移動
11:00	医療の質 セッション⑨ 40分 座長：小木 裕子 (市立奈良病院 副看護部長)	地域連携 セッション⑩ 40分 座長：乾 由明 (済生会中和病院 看護師統括係長)	災害医療・BCP セッション⑪ 40分 座長：岡 眞啓 (南奈良総合医療センター 事務局長)		
11:40	休憩・移動	休憩・移動	休憩・移動		休憩・移動
12:00	ランチョンセミナー① 医療機関におけるタレントマネジメントシステムの活用～京都済生会病院の導入事例より～ 京都済生会病院 看護部長 緑 浩衣 座長：志賀 卓弥 (株式会社エピグノ CMO 医師 東北大学病院 産学連携室副室長 他) 共催：(株)エピグノ	ランチョンセミナー② 腫瘍循環器に関する話題～がんにおけるVTE治療を含めて～ 天理よろづ相談所病院 循環器内科 医長 坂本 二郎 座長：川田 啓之 (奈良県総合医療センター 副院長) 共催：第一三共(株)	ランチョンセミナー③ 病院における間接業務のDX化～プロがプロの業務に専念できる世界を構築する～ 株式会社 wish-alize 代表取締役 谷内 要亮 座長：吉川 周作 (社会医療法人 健生会 土庫病院 院長) 共催：株式会社 wish-alize / エア・ウォーター・リンク株式会社	企業展示	日本医療マネジメント学会奈良支部 幹事会・運営委員会
12:55	休憩・移動				
13:10	特別講演 「CS向上のための組織文化の醸成と人材育成について」～win-winの関係を目指して～ 鎌田 洋 (株式会社 ヴィジヨナリー・ジャパン 代表取締役) 座長：久永 倫聖 (済生会奈良病院 院長)				
14:50	休憩・移動				
15:00	シンポジウム 「魅力的な職場づくりと新しい医療のカタチ」 座長：向川 智英 (大和高田市立病院 院長) 杉下 薫 (済生会奈良病院 看護部長)	リハビリテーション セッション⑫ 40分 座長：川手 健次 (奈良県総合リハビリテーションセンター 院長)	人材育成・教育・研究1 セッション⑬ 40分 座長：多曾田 邦江 (天理よろづ相談所病院 副看護部長)		その他1 セッション⑭ 40分 座長：原田 和典 (済生会御所病院 看護師長)
15:40		休憩・移動	休憩・移動		休憩・移動
15:50		放射線 セッション⑮ 40分 座長：福岡 大輔 (済生会奈良病院 放射線科技師長)	人材育成・教育・研究2 セッション⑯ 40分 座長：竹村 孝代 (近畿大学奈良病院 看護長)		その他2 セッション⑰ 40分 座長：山下 みそか (JCHO 大和郡山病院 副看護部長)
16:30					
17:00					
17:00	閉会挨拶				

交通案内

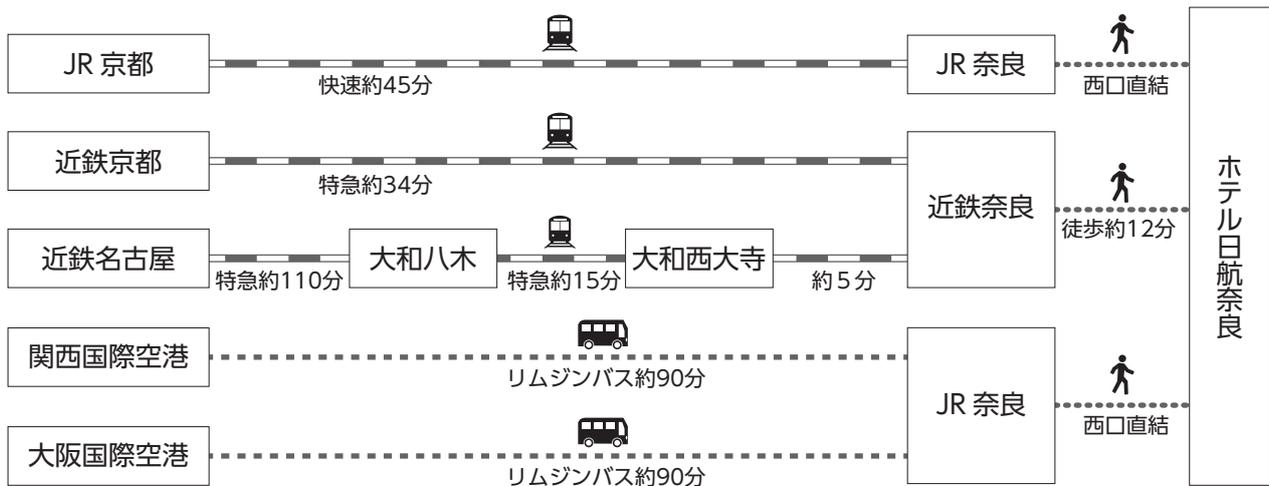
ホテル日航奈良

〒630-8122 奈良県奈良市三条本町 8-1

TEL 0742-35-681



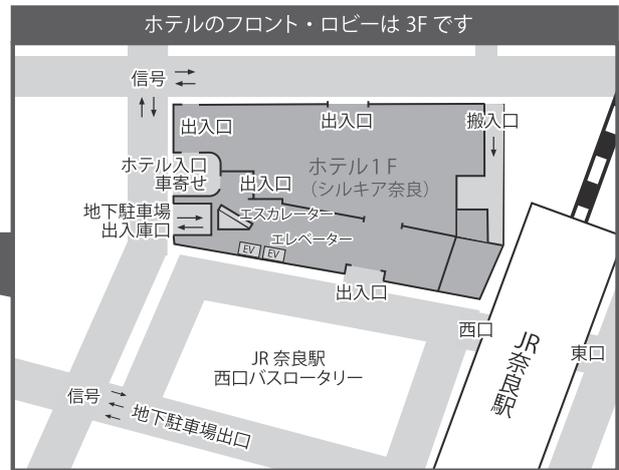
■ アクセス方法



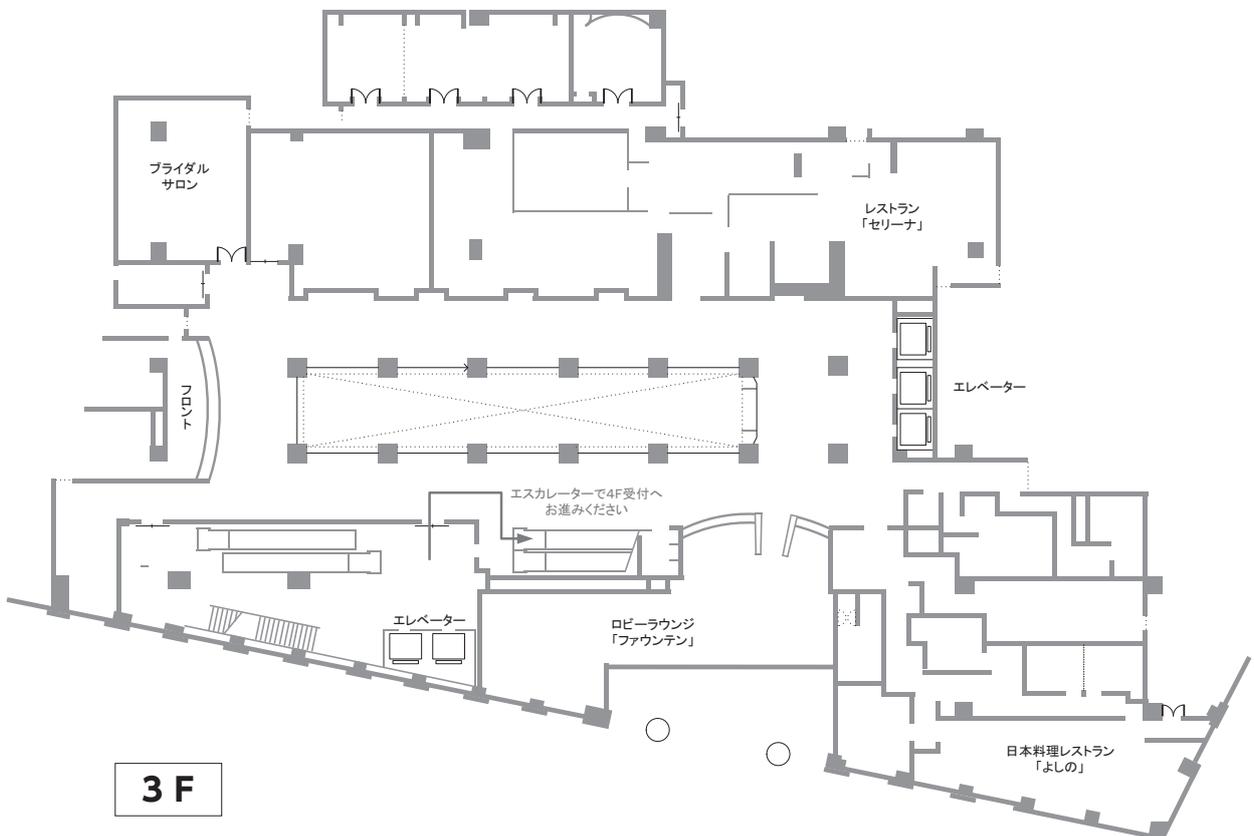
会場周辺・案内図

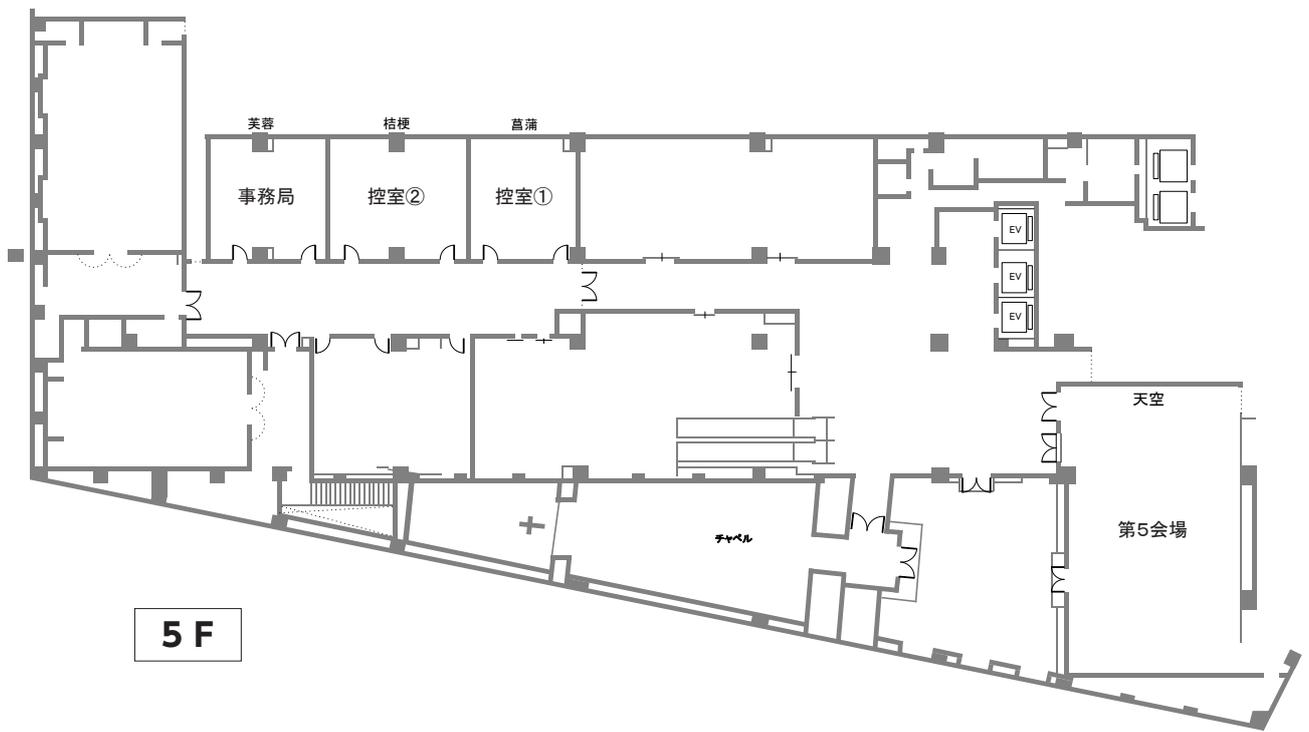
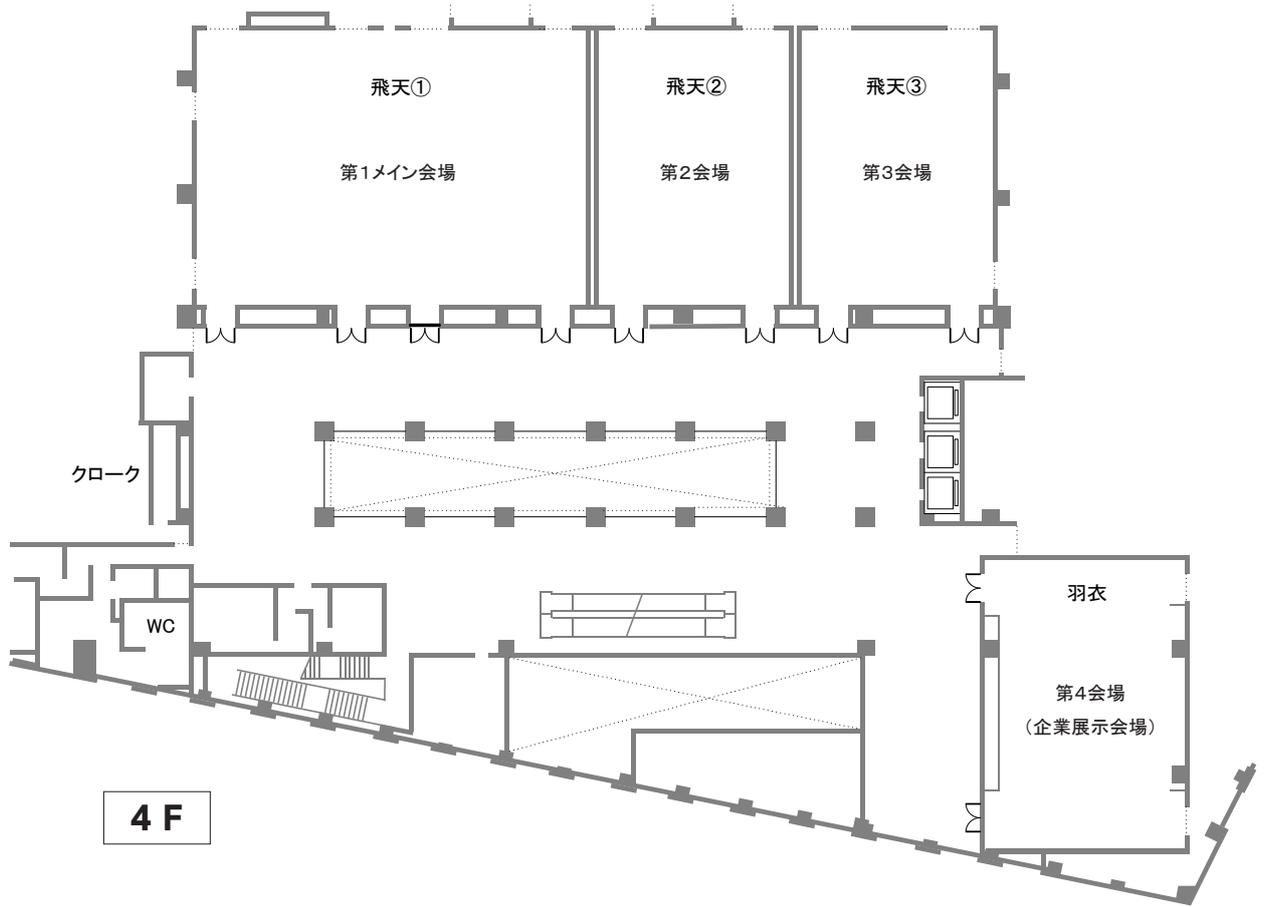


*JR奈良駅西口直結 *近鉄奈良駅より徒歩12分 *近鉄新大宮駅より徒歩12分

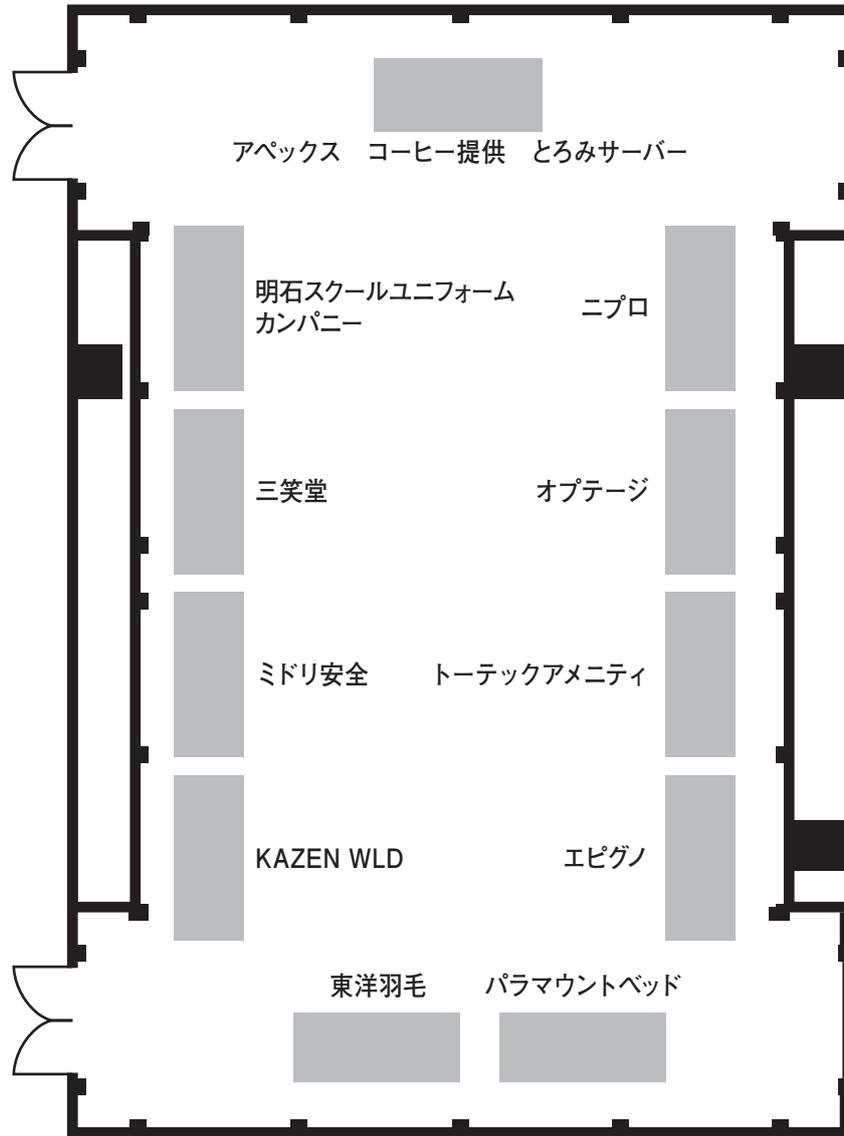


ホテル日航奈良





企業展示会場(羽衣)



ご 案 内

1. 参加受付

- 1) 受付場所：ホテル日航奈良 4階
- 2) 受付時間：2月1日（土）8：30～16：00
- 3) 受付方法：学会当日、受付までお越し下さい。
- 4) 参加費：

参 加 費
一般：2,000円（抄録集代金を含む）
学生：1,000円（学生証をご持参ください）

2. ネームカード

ネームカードには、所属・氏名をご記入の上、会場内では必ずご着用ください。ネームカードを着用されていない方の入場は、お断り致します。なお、ネームカードの再発行はできませんので、予めご了承ください。

3. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーへ参加される方は参加受付をすませてから、ご希望のランチョンセミナー整理券を受け取り、時間になりましたら会場へお越しください。各セミナー数に限りがございますので、ご了承ください。（ランチョンセミナー会場への入場は整理券が必要です。）

4. クローク

場所：ホテル日航奈良 4階
時間：2月1日（土）8：00～17：00

5. 企業展示

時間：2月1日（土）9：15～16：40
場所：4階 羽衣（第4会場）

6. 駐車場

参加者様のホテル地下「奈良市営 JR奈良駅駐車場」ご利用に関しましては、基本有料となります。駐車券をホテルにご持参いただいても割引処理等はできません。出来る限り公共の交通機関をご利用ください。

料金体系：1時間150円 1日最大料金700円

営業時間：6：00～0：30

周辺施設のイベント等により満車になる可能性がございますのでご了承ください。

入庫可能な車両サイズ 全長：5000mm 全幅：1900mm 全高：2100mm 総重量：2500kg

インボイス対応の領収書発行が可能です。（出口ゲートにてお支払い）

7. その他ご注意

会場内での録音、写真や動画の撮影はご遠慮ください。

会場内は携帯電話、スマートフォンをマナーモードにしておくか電源をお切りいただき、会場内での通話をご遠慮ください。

開催時間帯に呼び出しは行っておりませんのでご了承ください。

館内は全館禁煙となっております。

講演規定

■ 座長の先生方へ

- ・受付は4階ホール前の「座長受付」にて8:30より行っております。セッション20分前までにお済ませください。
- ・担当セッション開始予定の10分前までに、会場最前列の「次座長席」にご着席ください。
- ・座長と発表者の事前打ちは特に設けておりません。
- ・座長名を司会が紹介します。その後はセッションの進行をお願いします。
- ・座長は演題ごとに、施設名、発表者名を紹介してください。
- ・一般演題は発表時間5分、質疑応答2分の1演題7分です。時間厳守で進行をお願いします。

■ 口頭発表者の方へ

講演時間

特別講演、シンポジウム、ランチョンセミナー：別途ご連絡しております書面にてご確認ください。

一般演題：発表5分、質疑応答2分

※発表時間・質疑応答含めて、1演題7分です。時間厳守でお願いします。

機材

- 1) PCプレゼンテーションのみの発表となります。
スライドやビデオ（DVD含む）による発表はできません。
- 2) 音声の出力は出来ません。

PCデータ差しかえ受付

受付場所：羽衣前

受付時間：2月1日（土）8:30～15:30

- ・発表データは、ハードディスクに一旦コピーさせていただきますが、学会終了後に責任を持って消去致します。
- ・ご自身のPCをお持込みの場合も、動作確認のため、必ずPC受付にお立ち寄りください。動作確認後、発表開始20分前までに会場内PCオペレーター席まで運搬をお願いします。発表終了後、PCオペレーター席にてご返却致しますので、速やかにお引取りください。
- ・受付場所では修正・変更はできませんのであらかじめご了承ください。
- ・発表の30分前までにご提出ください。

発表データの作成要領

- ・本会で発表可能なデータ形式は、次の通りとさせていただきます。

OS…Windows 10

アプリケーション…Power Point 2016 以降のバージョンで正しく投影できるように作成してください。

動画ファイル…Windows Media Player で再生可能なデータ

※特殊な動画コーデックをご使用にならない様にご注意ください。

作成サイズ…ワイド画面（16:9）（推奨）

- ・画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐために、OS標準フォントをご使用ください。
※MS明朝/MSゴシック/MSP明朝/MSPゴシック/Times New Roman/Centuryなど
- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクされている場合は、必ず元のデータを同じフォルダに保存してご持参ください。
- ・ファイル名には、「(演題番号)_(発表者名)」としてください。

- ・会場のPCへのウィルス感染を防ぐため、必ずウィルス定義データを最新のものに更新した状態のセキュリティソフトで、事前にメディアのウィルスチェックを行ってください。
- ・PCプレビューでは、ウィルスセキュリティを更新し、万全を期しておりますが、ウィルスに定義されていない未知のウィルスに感染する場合がありますので、ご了承ください。

PC本体ご持参（Windows・Macintosh 使用）の場合

- ・液晶プロジェクターとの接続には、Mini D-Sub 15 ピン/HDMI 端子が必要となります。PC本体の外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は専用の接続端子をご持参ください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は、予め解除しておいてください。
- ・ACアダプターは、必ず各自でご持参ください。
- ・万一の場合に備え、必ずバックアップ用のデータをご持参ください。

進 行

- ・演者はセッション開始5分前には会場に入場し、次演者席に着席して下さい。
- ・演者は、座長の指示のもと、発表を行ってください。
- ・発表スライドの立ち上げはスタッフが行います。演者は演台上のPCを操作しながら発表して下さい。

質疑応答

- ・討論者は、予め会場内の質問用マイクの近くでお待ちください。
- ・討論者は、所属・氏名を明確に述べたのち、簡潔にご発言ください。
- ・スムーズな進行にご協力ください。